

## 観察研究のお知らせ（研究の公開）

本件は「オプトアウト」すなわち、同意不要であった既存データを用いた研究において、「自分のデータは使わないでほしい」という、患者さんの拒否の機会を確保するため、研究の公開を横須賀共済病院のホームページ (<http://www.ykh.gr.jp/>) 上で一元的に行っているものです。

今回の研究に該当されることが予想され、「自分のデータは使わないでほしい」と希望されるかたは、ご本人より横須賀共済病院宛てに手紙、メール、お電話もしくはファックスなどにてその旨ご連絡ください。

研究課題名	腹腔鏡下直腸癌術後の縫合不全予防に対する ICG 蛍光法による血流評価に関する後ろ向き観察研究
対象者	2014 年 4 月 1 日より 2017 年 10 月 31 日までに腹腔鏡下低位前方切除術を施行した直腸癌患者
総研究期間	倫理委員会承認日（年月日）～2022 年 10 月末
利用目的	直腸癌に対する腹腔鏡下低位前方切除術後の縫合不全予防としてのインドシアニングリーンを用いた ICG 蛍光法による血流評価の有用性を後ろ向きに検討することを目的とする。
情報の項目	症例報告書にてご提供いただく臨床病理学的背景、手術因子、術後経過、予後調査、等
研究機関の範囲	研究代表者 舛井秀宣（横須賀共済病院 外科）
連絡先	横須賀共済病院 住所 ; 〒238-8558 横須賀市米が浜通 1-16 電話番号 ; 046-822-2710 FAX 番号 ; 046-825-2103 担当医 ; 諏訪宏和